

設 立 趣 旨 書

我が国の農業に関わる現況としては、食糧生産の大事な担い手、農家の数は、後継者不在や、離農や高齢化で、とみに減少しています。そしてこの人手不足対策として、海外からの人材に頼らざるを得ない状況にあります。

そこで当団体としては、身元確実なベトナムの大学の農林畜産業学部の４年次の学生を対象に、卒業前に日本で研修させ帰国後に卒論を提出し卒業するという日本初のシステムを構築し、その後、学生本人が希望すれば、研修中に取得した特定技能資格で、引き続き研修先の農林畜産家で５年間は就農できるという制度を考えました。

この事業によりベトナムの農業技術の向上とベトナム・日本両国の国際交流が図れ、人手不足で悩む日本の農林畜産業の振興につながる事を目的とします。

このような交際交流の事業は互いの国民間の信頼性が重要です。その意味で利益を上げることが目的でなく、社会の公益性を重んじるNPO法人を設立することにしました。

令和７年６月２０日

法人の名称 NPO 法人日本・ベトナム・インターンシップ

設立代表者 遠藤敏千